

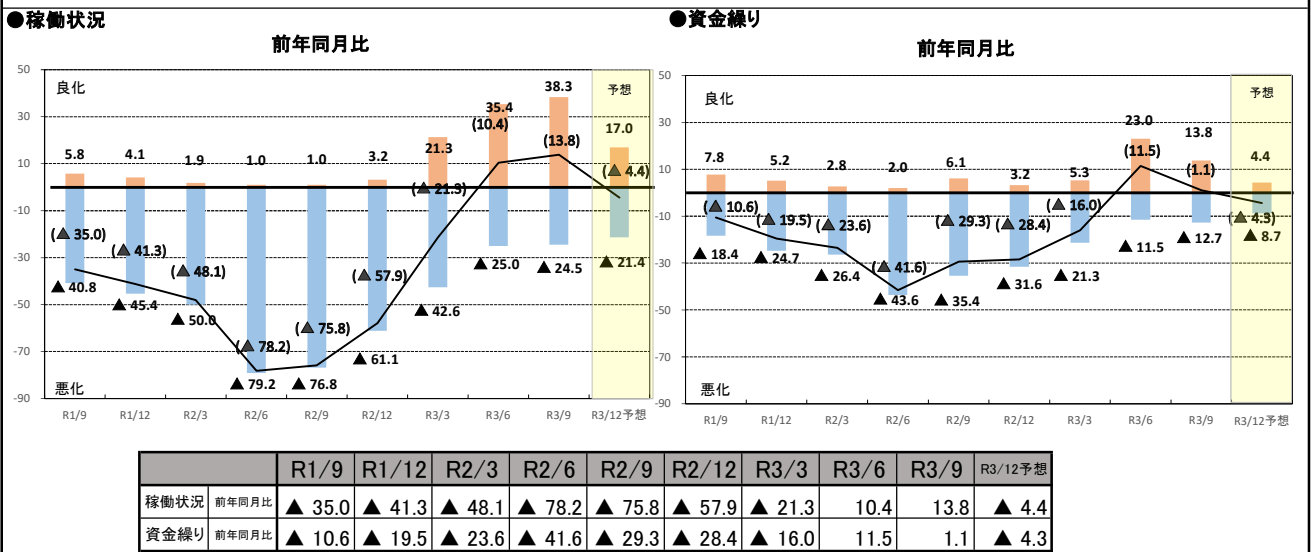
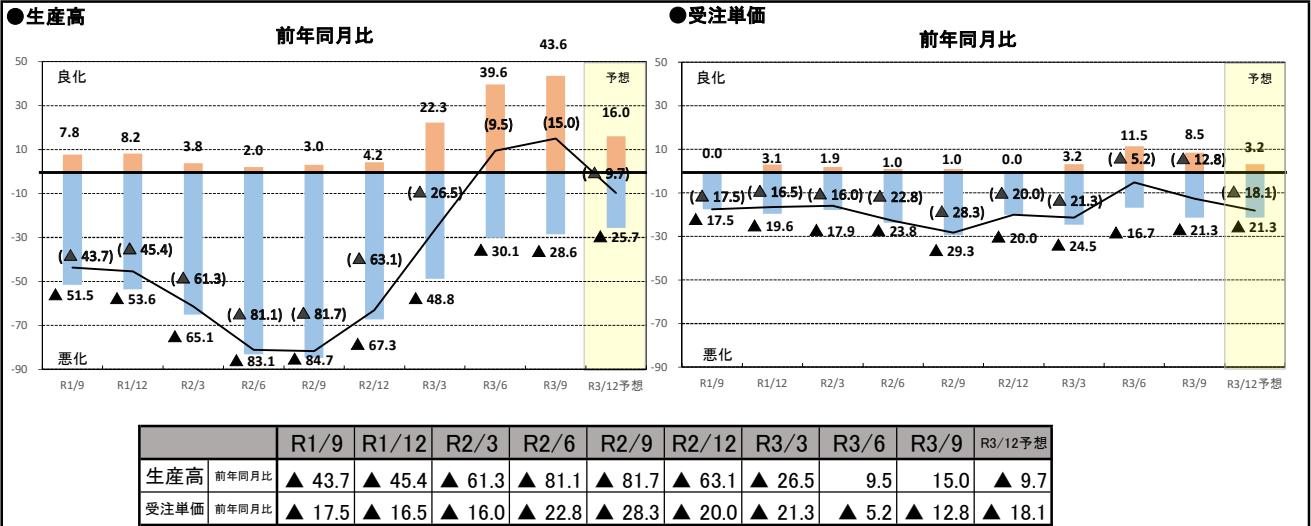
# 受注企業動向調査結果

-2021.11-

- 調査時点 令和3年9月調査(令和3年9月末時点)
- 対象企業 150社
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)
- 回答企業 94社(回答率:62.67%)

＜業種内訳＞	
プラスチック	5社
鉄鋼・非鉄	8社
金属製品	15社
一般機械器具	24社
電気機器	21社
輸送用機器	6社
精密機器	11社
縫製	4社
計	94社

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。



### ●概要(総合)

- ・生産高(前年同月比)DIは15.0で前回の9.5から5.5ポイント増となった。
- ・受注単価(前年同月比)DIは▲12.8で前回の▲5.2から7.6ポイント減となった。
- ・稼働状況(前年同月比)DIは13.8で前回の10.4から3.4ポイント増となった。
- ・資金繰り(前年同月比)DIは1.1で前回の11.5から10.4ポイント減となった。
- ・3ヶ月後の予想DIは生産高が▲9.7で24.7ポイント減、受注単価は▲18.1で5.3ポイント減、稼働状況が▲4.4で18.2ポイント減、資金繰りは▲4.3で5.4ポイント減という予想になった。
- ・その他自由意見として、
  - ・コロナの影響で最悪だった昨年と比べれば売上は戻ってきたが、一昨年ほどまでには戻っていない。
  - ・コロナの影響がまだ懸念される。
  - ・材料と人材が不足している。
 という意見が寄せられた。